

きずな

第19号 平成25年1月 新みやざき発行



宮崎県議会議員
田口ゆうじ
議会だより



皆様におかれましては、ご家族お揃いで素晴らしい新年をお迎えのことと思います。昨年末には、突然の総選挙で民主党は大敗し、政権政党に終止符を打ち、本県は民主党の国会議員が、一人もいなくなりました。厳しい審判を受けましたが、この3年3か月は本県に大きな成果をあげました。東九州道は大きく前倒して建設され、細島港の重点港湾指定、東九州メディカルバレー構想の総合特区指定、ドクターヘリをはじめ医療環境の大幅な改善等々、本県発展の種まきと安心安全の提供が出来ました。

しかし、結果は真摯に受け止め、県民の信頼回復に努めるため日々精進して参ります。本年も引き続き叱咤激励を賜りますようよろしくお願ひいたします。

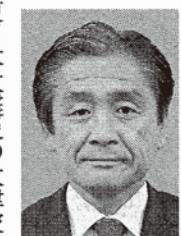
結びに、本年が災害のない安心安全の年となりますことと、皆様にとりまして実り多き1年となりますことをお祈り申し上げます。

11月議会のご報告

11月21日～12月10日までの20日間に渡って開催されました。一般会計補正予算をはじめ30議案を可決しました。口蹄疫に関わる埋却地の農地再利用のための測量費、台風15号被害の治山事業費、来春のプロ野球キャンプで4球団による練習試合開催支援費等の4億992万円で、この結果、総額は5799億1891万円となりました。

宮崎日日新聞(12月4日)

東日本大震災の大津波から小中学生のほぼ全員が避難無事だった「釜石の奇跡」を取り上げ、「自ら避難した子どもたちの行動を見習うべきではないか」と質問。飛田洋教育長は地震や津波、火山活動など災害別に防災教育推進訓練などを取り入れて防災訓練として「先進的な取り組みを積極的に取り入れて防災教育を推進したい」と述べた。



東九州道が大幅な前倒しで次々に開通

12月15日に須美江～北川～延岡(18.4km、無料区間)、12月22日には都農～高鍋(12.9km)が開通しました。延岡～宮崎で残る1区間、日向～都農(20km)はあと1年で開通し、ようやく延岡～宮崎間がつながります。延岡～大分・北九州間は平成28年度開通予定ですが、官民挙げて26年度開通に向けて運動中。



12月15日開通の延岡～北川間(小峰町)

古事記1300年 観光資源を効果的に発信

県議会

一般質問

田口雄二議員

古事記1300年 観光資源を効果的に発信

県議会

一般質問

田口雄二

